

大田市告示第142号

石見銀山世界遺産登録20周年・発見500年記念新商品開発等支援事業補助金交付要綱（令和7年大田市告示第108号）の一部を次のように改正する。

令和7年8月29日

大田市長 楫野弘和

第13条に後段として次のように加える。

なお、別表「5 PR活動支援事業」については、事業状況報告書（様式第9号）の報告は求めないものとする。

様式第1号の2を次のように改める。

様式第1号の2（第4条関係）

【「1 新商品開発チャレンジ支援事業」「2 商品パッケージ改良支援事業」「3 イベント出展支援事業」「4 多言語案内加速化支援事業】

事業計画書

〈申請者の概要〉

申請者	企業名				
	代表者名				
	所在地				
	担当者	役職		氏名	
	主な業種				
	連絡先	電話		e-mail	
	資本金				
	従業員数				
	経営状況	年 月～ 年 月		年 月～ 年 月	
	※直近2期の財務諸表により作成すること。	売上高		売上高	
		経常利益		経常利益	
総資本			総資本		
自己資本			自己資本		

〈補助事業の計画内容〉

事業名	
実施期間 ※事業開始日、事業完了日についても記載すること。	

事業費	補助事業総額 (補助金交付申請額)	円 円)
事業内容		
事業の目的		
市場性・ 売上の見通し		
事業実施により 期待される 効果		
実施体制		

*「1 新商品開発チャレンジ支援事業」「2 商品パッケージ改良支援事業」について申請する場合は、別紙「新商品開発チャレンジ支援事業・商品パッケージ改良支援事業 事業計画書」をあわせて作成すること。

*本事業によって新たに市内において雇用の創出を伴い事業化を目指す個人又は団体にあつては上記に準じた目標及び事業化に向けた具体的スケジュールを説明すること。

様式第1号の2（第4条関係）

別紙【新商品開発チャレンジ支援事業、商品パッケージ改良支援事業を申請する場合に記載】

新商品開発チャレンジ支援事業・商品パッケージ改良支援事業 事業計画書

1. 事業区分（申請を希望する□欄にチェックをつけること）

<input type="checkbox"/> 新商品開発チャレンジ支援事業
<input type="checkbox"/> 商品パッケージ改良支援事業

2. 事業詳細

■開発商品の概要		
①小売価格（税別）	円	
②卸売価格（税別）	円	
③規格		
④パッケージ仕様		
食 品 の み	⑤賞味期限	
	⑥流通形態	常温・冷蔵・冷凍・その他（ ）
	⑦保存方法	
■新規性・革新性		
※新規開発のポイント、独創性・革新性・独自性もしくは技術的に優れている点について		

■事業計画

※開発に至った動機・経緯・必要性、進行状況、事業化における課題と解決方法について

■実施体制

※原材料の仕入先・生産体制・販売体制について

※事業を実現するための技術・人材・社内体制について

※協力・提携（予定）企業及び役割分担について

■市場性・競争力

※市場のニーズ、他類似商品との差別化・優位性について

※販売ターゲットや、販売対象市場に対する販売戦略について

※予想利用率、予想単価について

■地域経済に対する貢献・波及効果、雇用効果

--

■事業スケジュール

具体的な実施内容	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月

*開発、改良する商品のイメージ（画像等）があれば添付すること。

附 則

この告示は、令和7年9月1日から施行する。